

## 2024年4月7日 復活節第二主日礼拝説教

「よみがえりの命を受けよ」(ヨハネ20章19～31節)

### ○ヨハネ20章24～29節について

「あなたがたに平和があるように」(19, 21, 26節)

\*平和：①欠けなく、すべてが整えられている有様

②神との和解ゆえに、よき道が開かれること

よみがえられたイエスをとおして、救いの〈すべて〉が整えられた。わたしたちが赦しを受けるたび、神は、あなたにも新たな息吹を注がれ、明日へと向かう道を必ず備えられる。

☞イエスこそ、あなたの平和そのものであられる救い主

☆神の子イエスは、トマスが〈よみがえり〉を信じるために釘で打たれた〈手〉、槍で刺された〈脇腹〉を見せられた。

「トマスは答えて、『わたしの主、わたしの神よ』と言った。」(28節)

※あなたも、よみがえりを強く信じる者へと変えられる。

### ○ヨハネ20章30～31節について

\*「この書物」(30節)：ヨハネによる福音書

問：なんのために、ヨハネは、この福音書を記したのか？

「(この書物にある) これらのことが書かれたのは…」(31節)

今日のみことば：ヨハネ20章31節

「あなたがたが、イエスは神の子メシアであると信じるためであり、また、信じてイエスの名により命を受け取るためである。」

①イエスを神の子、救い主と信じ、この方に依り頼むため。

②キリストの名を呼び、神の赦しと憐れみに生かされるため。

※わたしたちも、キリストの与える平和と命を受け継ごう。